

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
編集者：代表幹事 高橋 賢一
連絡先：市民活動支援センター
尾張旭市渋川町三丁目5番地7
(渋川福祉センター内)
TEL 0561-51-2878

～伊勢湾総合対策協議会～

伊勢湾の再生・保全に関する 意見交換会

日時 平成22年3月7日(月) 13:00～16:30

場所 メルパルクNAGOYA 2階 羽衣の間

(名古屋市中区葵3-16-16)

三県一市の団体と行政が意見交換



愛知県代表として事例発表をする当協議会代表。テーマは「次世代を担う環境教育と暮らし、活動する子供達の教育をプロジェクト」を使用した説明。

- 団体の多様な団体事例発表
- (1) 長良川レジャー協会(岐阜県)
 - (2) 長良自然とくらし楽校(岐阜県)
 - (3) 地域環境活性化協議会(愛知県)
 - (4) 新出雲川物語推進委員会(三重県)
 - (5) 木曾川ジミ会(三重県)
 - (6) 堀川コロロ人調査隊(名古屋)
- コーディネーター 中部環境パートナーシップオフィス
チーフアドバイザー 新海洋子次



代表高橋の意見説明～

伊勢湾総合対策協議会とは!!
岐阜愛知三重名古屋の三県一市が相互の連携協力を密にし伊勢湾及びその周辺地域の総合的な発展と保全を図ることを目的として、設立された広域的な調査研究や連絡協議等発着活動などをしている。

各県の環境部での現状と取組に対する発表する各県環境部職員



各県から現場からの行政担当者が出席発表を意見が出た。